
お父さんへ

田村冬稀

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

お父さんへ

【コード】

N3420L

【作者名】

田村冬稀

【あらすじ】

「会いたい」は禁句の言葉。気付いて・・・私は待ってるよ。

「お父さん、お元気ですか？」

私は一通の手紙を書く。

「お父さん、お元気ですか？」

私はとても元気です。

お父さんに会わなくなって一年が経ちました。

お父さんに新しい家族が出来て、私はまだ会ったことのない弟達が出来て、色々あったなあとも思っています。

会いたい。お父さんに会いたいよ。

私のたった一人のお父さんに会いた・・・」

ここまで書いて消す。

全部。全て。消す。

言うてはいけない。

送ってはいけないメール。

「会いたい」は禁句の言葉。

お母さんには「言ってもいいんだよ」といわれた。

でも、私はいわない。

だって、言ったら 絶対 に来てくれるから。

それはだめ。

お父さん、お元気ですか？

私はずっと待ってるよ。気付くまで待ってるよ。

だから早く気付いてね。

「想い」を温めて、心の中にしまつて。

お父さん、待ってるよ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3420/>

お父さんへ

2010年10月11日05時40分発行